

目 次

I . 総括研究報告

電子カルテ情報をセマンティクス（意味・内容）の標準化により分析可能なデータに変換するための研究	-----	1
宮本 恵宏		

II . 分担研究報告

1	機械学習を用いた症状記載の自動抽出に関する検討	-----	5
	竹村 匡正・宍戸 稔聡・平松 治彦・上村 幸司		
2	人口知能（AI）を活用した循環器疾患の登録システムの整備に関する研究	-----	8
	西村 邦宏・竹上 未紗		
3	自然言語処理を含む機械学習に供するための標準データを電子カルテから抽出するための研究	-----	10
	興梠 貴英		
4	SS-MIX を応用した PINNACLE レジストリー構築に関する研究	-----	12
	安田 聡		
5	データ転送プログラムによるデータ収集に関する研究	-----	13
	中山 雅晴		
6	循環器疾患アウトカム収集・SS-MIX2データ収集システム実装	-----	15
	的場 哲哉		
7	臨床効果データベース事業の学会支援	-----	16
	小室 一成		
8	SS-MIX2を利用した臨床効果データベースのデータ収集に関する研究	-----	18
	宇宿 功市郎・辻田 賢一		

III . 研究成果の刊行に関する一覧表	-----	20
----------------------	-------	----

